

日本學術振興會、日本鐵鋼協會 主催
熔鋼溫度測定方法講習會開催會告

講義 12月5~6日 實驗 12月7・9日

(本講習會參加申込書用紙其他書類は本件に實際關係事業所社へ御送申しますから參加御希望の方は所屬所社より本會宛用紙御請求あれば早速御入要數丈御送り致します)

趣 旨

熔鋼の正確な溫度測定は困難なことでありますが製鋼技術の進歩の爲には甚だ大切なことであります。日本學術振興會第19小委員會第2分科會では豫て此研究に努力されて居ましたが其の研究結果を普く製鐵鋼各方面の方々に利用して戴く爲めに過般大阪に於て日本學術振興會と日本鐵鋼協會との共同主催の下に熔鋼溫度測定講習會を開催しましたる處豫期以上の成果を得ましたことは邦家の爲め御同慶に堪ません。就ては今回亦當地に於て兩會共同主催の下に次記の通り熔鋼溫度測定方法講習會を開くこととなりました。

御繰合せ御出席下さいます様御勧め申します。

講習會開催大綱

第1~2日 講 義

- (1) 日 時 昭和15年12月5日(木)6日(金)兩日共午前9時~午後4時半
- (2) 場 所 東京府商工獎勵館 麹町區丸ノ内3丁目1番地
(省線 有樂町驛約1丁半 市電及バス 市役所前、數寄屋橋)
- (3) 接 拶 日本鐵鋼協會々長 工學博士 渡 邊 三 郎 君
日本學術振興會第19小委員會委員長 工學博士 俵 國 一 君
東京帝國大學名譽教授

講師並に科目

1. 光高溫計に依る溫度測定及び補正方法に就て
商工省中央度量衡檢定所技師 理學士 天 野 清 君
2. 熱電式(白金及びベースメタル)に就て
北辰電機製作所技師 理學士 森 武 保 君
3. 測器の取扱法に就て
北辰電機製作所技師 理學士 森 武 保 君
4. 熱電高溫計(熔鋼溫度)に就て
住友金屬工業株式會社製鋼所技師 理學士 菅 野 猛 君
5. 光高溫計の研究に就て
富士電機株式會社技師 工學士 村 上 俊 男 君
6. 標準ランプに就て
東京芝浦電氣株式會社技師 理學士 田 治 米 亮 造 君
7. 題 未 定
横川電機株式會社技師 西 川 甚 太 君

展 覽 陳 列

各種高溫度計及補正装置並に型録等

(5, 6 兩日 午前 8 時 30 分より)

第 3 日 實 驗 (場所の関係上 4 班に分ち 1 班を 15 名宛とす)

日 時 昭和 15 年 12 月 7 日 (土) 午前 9 時より

場 所 商工省中央度量衡検定所 京橋區木挽町
市電及バス 三原橋停留所 (歌舞伎座前)

1. 光高溫度計の使用法及補正法

第 1 班 (15 名)	自午前 9 時	至午前 10 時
第 2 班 (15 名)	自午前 10 時 30 分	至午前 11 時 30 分
第 3 班 (15 名)	自午後 1 時	至午後 2 時
第 4 班 (15 名)	自午後 2 時 30 分	至午後 3 時 30 分

第 4 日 實 驗

日 時 昭和 15 年 12 月 9 日 (月)

場 所 日本鋼管株式会社川崎工場 (豫定) 川崎市南渡田
(省線 鶴見, 川崎驛 京濱線 川崎驛等より電車, バスの便あり)

2. 實地製鋼工場に於ける測熱實施

御 注 意

(1) 會 費

聽 講 (5, 6 兩日) 金 1 圓 也

實 驗 (7, 9 兩日) 金 1 圓 50 錢 也

(2) 申込締切期限 昭和 15 年 11 月 20 日

(3) 定 員 聽講者 300 名, 實験者 60 名

(イ) 實験参加者は 5, 6 兩日の講義を連日聽かれる方に限ります。

(ロ) 御申込多数の時は先着順の外同工場よりの参加者の一部に御遠慮願ふことあります。

(ハ) 7 日の實験場は極めて狹隘にて別に控場所もありませんから可成夫々の班に割當てられた時刻に必ず御出席下さい。

(ニ) 出席許可者には「許可證」を上げますから當日必ず御持参受付に御示し下さい。申込多数にて選に洩れたる方には御通知致しません「許可證」御落手なき方は遺憾ながら次の機会を御待ち下さい。



講演大要内容

日本鐵鋼協會第 24 回講演大會講演大要

- 1) 汽罐用鋼管の熔接に關する研究 (I) 酸素アセチレン熔接に就て
- 2) 電弧熔接に於ける高炭素鋼の熔接性
- 3) 再び電氣鐵板に就て (主として變壓器用鐵板)
- 4) 低炭素高速度鋼に就て
- 5) 高速度工具に關する研究 IV
- 6) 或る種の合金鋼の耐高溫性に就て
- 7) フリーカッティング鋼の性質種類
- 8) 製鉄用コークス原料炭の整備に就て
- 9) 鑄鐵の焼鈍に關する研究 I
- 10) 鑄鐵の強さ
- 11) オーステナイト鋼の熱膨脹
- 12) 超々デュラルミンに就て
- 13) マグネシウム合金 (CZM) 板の歴延に就て
- 14) クロム・モリブデン鋼板製造に於ける擴散加熱の結果に就て
- 15) 鐵鋼にアルミニウムを被覆せしむる一方法
- 16) 特殊鋼の低温焼戻に就て
- 17) 特殊鋼の等温變態に就て
- 18) 鹽素法に依る鋼中の非金属介在物の定量法
- 19) 焼入用冷却劑に就て I
- 20) タービシローターシャフトの鍛造に就て
- 21) 特殊鋼鍛造品の過熱に依る結晶粒の成長
- 22) Ni, Cr, Mo 鋼の過熱に關する研究 I
- 23) 鋼中に於ける水素の擴散に就て
- 24) 6% WC-Co 硬質合金の組織と切削能力に就て
- 25) 高速度鋼の基礎的研究
- 26) 鋼の Austenite 結晶粒度に就て
- 27) 出銑溫度の測定結果に就て
- 28) 製鋼過程に於ける鋼の水素含量の變化 I
- 29) 製鋼に於ける Al の添加に就て
- 30) 鹽基性電氣爐の脱磷並に脱硫に關する實驗
- 31) 脱酸鋼の珪素含有量に就て
- 32) 燃焼法による加熱に於ける爐況調節の自在性
- 33) 乾濕水素による鋼の脱炭に就て
- 34) 鋼の反洋色の研究
- 35) 冷間引拔鋼棒の研究 (I) 冷間引拔炭素鋼棒の殘留歪の X 線的
研究
- 36) ニュウカレドニヤ鐵鑛石より含ニッケルクロム銑鐵製造試驗
- 37) 高周波電擊製鍊法に就て
- 38) 砂鐵の製鍊に就て
- 39) 磁硫鐵鑛の利用開發

SUMMARY OF THE LECTURES TO BE READ BEFORE TWENTY FOURTH LECTURE MEETING OF THE IRON AND STEEL INSTITUTE OF JAPAN

- 1) Study on the Welding of Steel Boiler Tubes (I) On Ox-acetylene Welding.
- 2) Weldability of High-Carbon Steels in Arc-Welding.
- 3) Second Report on the Electrical steel Sheet with Special Reference to Transformer Sheet.
- 4) On the Low-Carbon Highspeed Steel.
- 5) Study on the highspeed Steel Tools. (IV)
- 6) Resistance of Some Alloy Steels to High Temperatures.
- 7) Properties and Grades of Free-Cutting Steels.
- 8) Properties of the Coal as the Coke Material for Pig Manufacture.
- 9) Study on Annealing of Cast Irons (I).
- 10) Strength of Cast Irons.
- 11) Thermal Expansion of Austenitic Steels.
- 12) On an Ultra-superduralumin.
- 13) Rolling of Magnesium Alloy (CZM) Sheets.
- 14) Results of Diffusive Heating in the Manufacture of Chromium-Molybdenum Steel Sheets.
- 15) A Method of Coating Aluminium on Iron and Steel.
- 16) Low-Temperature Brittleness of Alloy Steels.
- 17) Equithermal Transformation of Alloy Steels.
- 18) Determination of Non-Metallic Inclusions in Steel by Means of the Chlorine Method.
- 19) On the Cooling Medium for Quenching (I).
- 20) Forging of Turbine Rotor Shafts.
- 21) Grain Growth Caused by the Over-Heating of Alloy Steel Forgings.
- 22) Study on the Over-Heating of Nickel-Chromium-Molybdenum Steels.
- 23) Hydrogen Diffusion in Steel.
- 24) Structure and Cutting Capability of Tungsten Carbide Hard Alloy with 6% Cobalt.
- 25) Fundamental Research on Highspeed Steels.
- 26) Austenitic Grain Size of Steels.
- 27) Result of Measurement on the Tapping Temperature.
- 28) Change of the Hydrogen Content in Steel in the Course of Steel Manufacture.
- 29) Addition of Aluminium in Steel Making.
- 30) Experiment on the Removal of Phosphorus and Sulphur in the Basic Electric Furnace.
- 31) Silicon Content in the Deoxidized Steel.
- 32) Freedom of Controlling the Furnace Conditions in Heating by Means of Combustion Method.
- 33) Decarburization of Steel by the Dry or Wet Hydrogen.
- 34) Study of the Tempering Color of Steel.
- 35) Study of the Cold-Drawn Steel Rods (I) The X-Ray Study of the Residual Strains in the Cold-Drawn Steel Rods.
- 36) Experimental Manufacture of Nickel-Chromium Pig from the Iron Ore of New Caledonia.
- 37) On a High-Frequency Electric Smelting.
- 38) On the Smelting of Iron Sand.
- 39) Widening the Application Field of Magnetic Pyrite.